

語りつごう3・11

被災記録集、DVD、CDを作成

3月11日に起こった東日本大震災から2年が経ちました。この震災では2万人におよぶ死者、行方不明者を出し、山武市でも大きな被害を受けました。

今後、いつ大地震が発生するかわからない中、地域再生協議会では、今回の大地震の体験を風化させないで後世に伝えるため、山武市被災記録集「語りつごう3・11震災を乗り越えて」を発刊しました。(定価800円)

また、市では被害状況や復興に関する記録DVDと、目の不自由な方にもわかるようにと地域再生協議会発刊の記録集掲載の体験談55編の朗読集CD(3枚組)を併せて制作しました。

記録集・DVD・CDは、各図書館で貸し出しを行うほか、記録集については有償頒布も実施しますので、お知らせします。詳細は市民自治支援課までお問い合わせください。



写真左から
被災記録集、朗読集CD
写真右上被災記録DVD

おめでとう! 山武市&SUNムシくん SUNムシくん誕生イベント

3月31日、蓮沼海浜公園展望塔前で行われた山武市合併7周年とSUNムシくんの誕生祝いイベント。当日は、近隣のゆるキャラである成田市の「うなりくん」や東金市の「やっさくん」、千葉県「チーバくん」がお祝いに駆け付けてくれました。また、匝瑳市から来てくれた「ソーサマン」は、SUNムシくん、むーちゃんとコラボショーを行い、大いに会場を沸かせてくれました。

会場では、SUNムシくん太巻き寿司の実演や「バックン♪SUNムシくん料理コンテスト」で最優秀賞を獲得したスイーツSUNムシくんぱんの販売などもあり、SUNムシくんを満喫できた一日となりました。

▶▶▶
誕生日をみんなに
祝ってもらえて
うれしそうな
SUNムシくん



◀◀◀
ソーサマンとの
コラボショー

自衛隊へ入隊予定者激励会

3月15日、自衛隊への入隊予定者激励会が、山武市役所で行われました。

入隊予定者から入隊にあたっての抱負がありました。また、市長や自衛隊千葉地方協力本部長、山武市自衛隊協力会の方々から、国民の安全安心のために活躍してほしいと激励の言葉がありました。



カメラマンSUNムシくんが
撮る!



市を巡って見つけたホットな話題を
カメラで追ってみました。

Camera Report



東北被災地を元気に

「岩手県陸前高田市」へ 太巻き寿司を送りました



陸前高田市役所と
仮設住宅へ送った
太巻き寿司



東北被災地の人たちを元気づけようと、食と農の体験工房よぎかん（山武市松尾町木刀 304 鈴木和子さん）が、震災直後に被災地ボランティアで訪問した岩手県陸前高田市へ市特産の太巻き寿司を送りました。

絵柄は復興支援の思いを込め、「奇跡の一本松」と陸前高田市の市花「つばき」の二種類を作製。

2月18日に陸前高田市職員へ435個、2月27日と3月6日には陸前高田市内の仮設住宅11箇所（156世帯）へ送付し、陸前高田市側からは「とても綺麗な絵柄で美味しかった」などの感想が寄せられました。

「今後も出来ることで東北被災地を応援したい」と鈴木さん。米などの原材料費は鈴木さんの負担、宅急便代などを鈴木さんの所属する関係団体（ひまわりネット・山武市農業共同参画推進会）と市職員からの募金で賄いました。

福島ー山形間を運行する 避難者移動支援バスを支援



福島ー山形間を運行した
「SUNムシくん号」



節電を目的としたウォームビズの取り組みで、山武市職員オリジナルフリースジャケットを作成し（マスコットキャラクター等刺繍入り）、1枚あたりの販売単価に義援金を含み職員へ販売。集まった義援金91,172円を、福島第一原発等の被害により避難を余儀なくされている方々に対し、福島県と山形県間で避難者移動支援バスの運営を行っている「絆の架け橋推進協議会」（山形県山形市松山三丁目14番69号）へバス運行費用として送金しました。3月9日と10日の両日、『SUNムシくん号』として運行され、当日のバス利用者の皆さんへSUNムシくんグッズを配布していただきました。

警察署で認知症サポーター 養成講座

山武警察署の署員対象に認知症サポーター研修が、3月26日に同署で行われ、認知症の基礎知識について学びました。職務中など認知症の方と接する場面も多いことから、少しでも業務の支えになるようにと開催され、参加者約40人は熱心に講義を受けていました。

「『認知症サポーター』は、何か特別なことをする人ではありません。お互い様と声をかける地域の応援者になってほしいのです」と講義を行った地域包括支援センターの職員は話します。

